

あなたの事業所をPRします

～市報・ホームページ有料広告募集～

◆市報について

平成 22 年 5 月号から平成 23 年 4 月号までの希望する月号で、1 月（枠）から可能。

○広告料金（1 枠あたり / 月）

規 格	広告サイズ（縦×横）	料 金
2 色	5cm × 8cm	8,000 円
	5cm × 17cm	15,000 円
	10cm × 8cm	15,000 円
カラー	10cm × 17cm	45,000 円

◆ホームページについて

平成 22 年 5 月から平成 23 年 4 月までの希望する期間で、2 ヶ月以上の連続する月単位。

○広告料金（1 枠あたり / 月）

位 置	料 金
トップページ 最下部	5,000 円

○申込締切日

掲載を希望する月（1 日）の 40 日前まで「市報 5 月号」「ホームページ 5 月～」に掲載希望の方は、3 月 19 日（金）が締切日です。同一年度のうち 6 回以上申し込みの場合は、割引があります。

詳しくは、市のホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎ 37-0088

市報かんざき「表紙写真」を募集

市民の皆さんに親しまれる広報紙とするため、表紙写真を募集します。

○応募資格（アマチュアの方）

- ・市内に在住の方
- ・市内に通勤または通学している方

○募集作品

市内で撮影したもの、または市民を撮影した未発表のもの（写真は返却できません）季節や広報紙の表紙イメージに合わないものは、掲載されない場合があります。市報以外でも使用させていただく場合があります。

○募集サイズ

- ・写真プリント 2 L 以上
- ・写真データ 600 万画素以上

採用された場合、原板（ネガ・ポジフィルム・データなど）を提出してもらいます。

○応募方法

申込用紙に必要事項を記入し、「写真プリント」または「写真データ」を添えて提出してください。（写真データの場合はメールも可）申込用紙は、窓口にて準備していますが、市のホームページからもダウンロードできます。

○応募締切日 掲載号の前月 10 日

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎ 37-0088

メール soumu-02@city.kanzaki.lg.jp

水車の里遊学館ギャラリー

※2 階ギャラリーで作品展を希望される個人、団体を募集しています。希望される方は、使用日の 10 日前までに申込書を提出してください。

○1 階東側ギャラリー

と き	内 容	材料費・準備品	主 催
3 月 5 日（金） 10:00～12:00	あなたの自慢をあなたの手で！ 手芸教室 オリジナルコースに参加された方で未完成の作品がある方は、お持ちください！ （オリジナルコースの方のみ参加可）	・無料 ・パッチワークに必要な材料	キルトハウス・ベアーズ・ポー 木村 純子
3 月 10 日（水） 13:30～15:00	楽しい絵手紙を体験してみませんか？ みんなで楽しい絵手紙を書きましょう♪ 線の引き方から始めますので、初めての方も大丈夫です。	・200 円 （ハガキ代ほか）	絵手紙サークル 根っここの会 原 寿巳子 山口 政子
3 月 12 日（金） 10:00～12:00 3 月 26 日（金） 10:00～12:00	あなたの自慢をあなたの手で！ 手芸教室 『オリジナルコース』 パターンの配色や製図をします。 お楽しみ小物作り（材料込）	・1600 円（1 回） ・裁縫道具一式 ・パッチワークに必要な材料	キルトハウス・ベアーズ・ポー 木村 純子
3 月 12 日（金） 13:30～15:30 3 月 26 日（金） 13:30～15:30	あなたの自慢をあなたの手で！ 手芸教室 自由製作とお楽しみ小物作り（材料込）	・800 円（1 回） ・裁縫道具一式 ・パッチワークに必要な材料	キルトハウス・ベアーズ・ポー 木村 純子

※3 月 4 日（木）から 3 月 23 日（火）まで 2 階ギャラリーで石永敏彦さんによる和紙を使った創作ランプシェードの展示が行われます。

☆開館時間 9:30～16:00

☆休館日 毎週火曜日

◎申込・問い合わせ先 水車の里遊学館 ☎ 53-8884
神崎市役所 市長公室 ☎ 37-0102



放課後子ども教室
笑顔いっぱい
「ドリームパーク」

「木の実に工作」

毎年子どもたちが楽しみにしている「木の実に工作」は、県林業試験場の方に講師をしていただきました。

まずは、木の实についての説明です。県林業試験場から持って来て下さった珍しい木の实や学校の校庭や周辺から拾ってきた木の实について、丁寧に教えていただき、子どもたちが知らない木の实もたくさんあり、話



に釘付けでした。校舎の周りにもある木のことを知らない子どもも多く、「それは何という木の实ですか」「どこで拾ったんですか」という質問が飛び交い、自然に目を向ける貴重な時間となりました。

いよいよ工作の時間。松ぼっくりやどんぐりなどのいる木の实や木の枝などをホットボンドを使ってつけていきます。恐竜やダチョウ、フクロウ、ツ

リーなど想像力いっぱい個性豊かな作品が次々に完成していきます。年々子どもたちの発想はふくらみ、すばらしい作品が完成しました。

出来上がった作品を自慢げに見せてくれる子どもたちの輝いた笑顔は最高です。自然に親しむ子どもたちに育ってほしいものです。

ドリームパーク コーディネーター募集

放課後子ども教室推進事業(ドリームパーク)の活動計画、立案運営を行うコーディネーターを募集します。

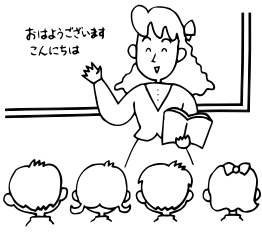
ドリームパークでは、放課後、子どもたちにいろいろな体験活動の場を提供し、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを目指して行っています。

- 募集人数 9人
- 基本的な勤務形態 月・水曜日、8:30～17:15
- 主な勤務場所 千代田総合支所・市内小学校
- 謝金(日額)6,000円
- 提出書類 市販のA4サイズの履歴書(顔写真貼付) 官製はがき(返信先記入)
- 提出先 千代田総合支所内 社会教育課
- 受付期間 3月1日(月)～10日(水)(土・日曜日を除く)
- 選考方法 書類選考・面接 時間・場所などについては、後日連絡します。
- ◎問い合わせ先 神崎市教育委員会 社会教育課 ☎44-2731

ご存知ですか? 就学援助制度

神崎市では、市内の小中学校に通うお子さんの学用品費や給食費の支払いに経済的な理由でお困りのご家庭に対し、その費用の一部を援助する制度を設けています。

○対象 生活状態が、生活保護世帯に準ずる程度に困窮している家庭

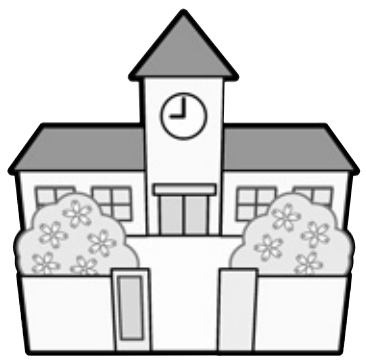


○申請方法

神崎市教育委員会備え付けの「就学援助申請書」に必要事項を記入し、左記まで提出してください。

◎問い合わせ先

神崎市教育委員会
学校教育課 ☎44-2384



有料広告

カット ¥1,000

〈シャンプー、ブロー、顔そりなし〉
お子様からご年配の方まで、男女を問わずご利用いただけます

☆だっこカットは応相談☆ オープンキャンペーン 3/30迄
前髪のみ¥500、丸刈り、男児スポーツ刈り¥800にて

《営業時間》9:30～19:00 〈定休日〉水曜日、不定休有

有料広告

カット専門店 髪きり屋

吉野ヶ里町吉田264-7
☎080-1765-8647
接客のため、電話に出られないこともあります。

吉野ヶ里公園駅
国道34号

GS | 原口 | あり | 自転車

文芸コーナー

川柳

「あおば会」

しわの数白髪の数も歴史です

田中 節子
聞き役に徹する日だと決めて出る

佐藤久仁子
春が来た菜の花ざかり恋ざかり

森 ミズエ
飲めるうち酒もタバコも飲んだ父

田中 雅代
雨もよし近づく春を告げるなら

園田 示右
年なのに何時も寄り添う妻がいる

眞島 永治
政治家の虎の子ポンと億の金

森崎 寛次
カレー皿残りの飯で掃除する

眞島 壽子
カプセルは誰のお薬カラフルね

吉村 民子
俳句

「零余子（むかご）句会」

毎朝の仕事メジロの枝蜜柑
執行 節子

さざんかに引寄せられて歩みより
野中 照代

年毎に友の減ること年賀状
志岐ミツヨ

初日記健康との字書いてみる
松永 光子

初春や干支の寅の絵トライする
松永 静子

かたき土おしのけ芽ぶく水仙よ
東島万喜子

枯木立一輛電車はすぐ過ぎる
横田 昭三

「ひしの実会」

非凡平凡日は過ぎて行く枇杷の花
藤山 初次

月冴えて旅行帰りの足痛む
牟田口則子

恋心抱かせて咲く枇杷の花
香月富士雄

月冴ゆる影法師二人手をつなぎ
井上 豊美

月冴えてアプチロンの赤さえて
畑石 政男

一人居に電話の声のなつかしく
松本 都子

見舞いたる友の庭先枇杷の花
音成 市次

短歌

「千代田短歌会」

雨降ると誰れに語らんひとり言
小首かしげる雀にきかそう
高橋 露子

ふんわりと真白く雪の花咲きて
見わたすかぎり春のおとづれ
石田 桂子

晩秋の野山を染める紅葉の
木もれ陽のもとお薄いたたく
小淵 繁代

深ぶかと雪置く菰に抱かれて
寒牡丹赤く春を咲きをり
長谷川明子

初雪の嶺に輝う脊振山
見上げる空に鳴る風の音
山口 勝美

潮先にさばしる鮎の姿みえて
田手川に潮のぼりくるなり
石田千津代

「神埼短歌会」

カラオケの曲は流れて君が歌ふ
「湖畔の宿」は過去を顧たせり
平 松市

何をなさむ何なすべきと思ひつつ
何もなすなく今年も暮るる
中原 幸

ぼたん雪舞ひ舞ふ庭に万両は
赤き珠実をひそと灯せり
中島みち彥

わが命神に托して今を生く
苦楽の来しかた九十二年
川副 良江

裏町の古き家々こわされて
彩り映ゆるホーム建ちゆく
大石千代子

「瑞峰」と授与いただきし免許状
老いの新たな励みとなりぬ
納富 茂子

駅伝の走者の足にゆるぎなし
みやこ大路の大地蹴けゆく
大井サカエ

小児癌のチャリティコンサートに来て
中丸歌手の歌声に酔ふ
前山ツタエ

裏おもてこもごもみせて柿落葉
喻へもあらず一途にあかし
城島 孝子

ピラミッドに上り瞰めればいにしへの
アステカの人ら舞めき顯ちく
富永 数馬

生きている証しに出せるおめでよう
寅も宛名も活字で終る
今泉 巨彦

朝からの雪の止みたる大みそか
輝く満月そらを占める
坂井 栄子

ふるさとの文化財②

◆県重要有形民俗文化財

「榎田宮神幸祭絵馬」

(昭和54年3月31日指定)

「榎田宮神幸祭絵馬」は、神埼町の榎田宮に奉納されている絵馬で、神幸大祭の様子が描かれています。

絵馬に記されている太神楽は、記録上の初見は観応三年（一三五二）足利尊冬から神埼御家人本告執行にあてた下文中にみられる古いもので、二年に一度、榎田宮の春の例祭にあたる4月7、8日に奉納されてきました。現在は、4月最初の土・日曜日に行われるようになっていきます。



絵馬には獅子舞（太神楽）を

先頭に、四基の神輿を中心とする行列が神門を出て、上・中・下の三段に折れ曲がりながら長い行列をなし、その左右には、町人の晴れやかな袴姿や娘たちの華やかな踊り姿があり、神幸大祭の「お下り」の様子を写実的に描写しています。

絵馬の大きさは、縦159・3cm・幅184・3cmで、縁枠に墨書が記され、薄れて判読し難い状況ですが、「安政五戊午年八月吉祥日」とあり、安政五年（一八五八）に奉納されたことがわかります。さらに「絵師黒川傳助也、奉納者本堀村氏子中、両水馬場若者中」と書かれ、絵師や奉納者がわかります。

本絵馬に描かれた太神楽は、尾崎地区から奉納されるもので、邪気を祓う信仰に基づく神事芸能として県内に残る太神楽の代表的なものです。その後、大名行列を模した、縮元行列、最後尾に神輿が続く様子は、現在もほとんど変わっていません。奉納された年代も江戸時代後期と古く、約一五〇年前の状況を知ろうとしても貴重な資料といえます。

○榎田宮みゆき大祭

平成22年4月3日（土）から4日（日）まで